

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/02/09

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.86	0.24
JPY/THB	0.2402	-0.0002
USD/JPY	149.32	1.14
EUR/THB	38.65	0.29
EUR/USD	1.0778	0.0006
USD/CNH	7.215	0.002
SGD/THB	26.62	0.11
AUD/THB	23.28	0.06
USD/INR	82.96	-0.01
USD Index	104.17	0.11

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.252	-0.087
10Y (THB)	2.550	-0.073
5Y (USD)	4.117	0.047
10Y (USD)	4.154	0.033

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,032.2	-3
WTI (Oil)	76.22	2.36
Copper	8,193.5	-118.5

Stock

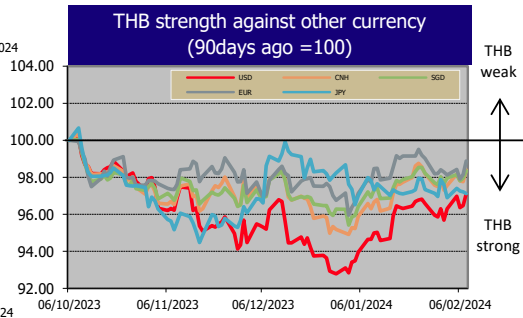
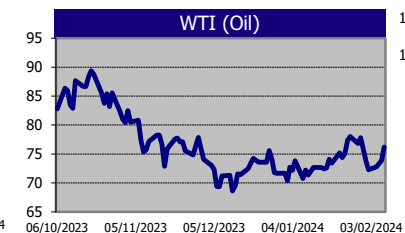
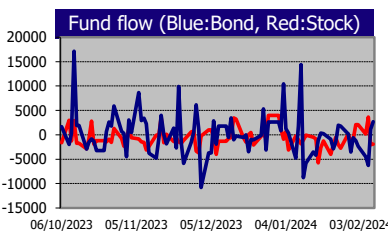
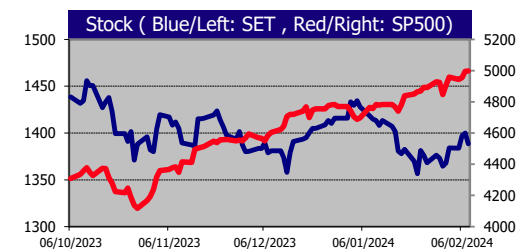
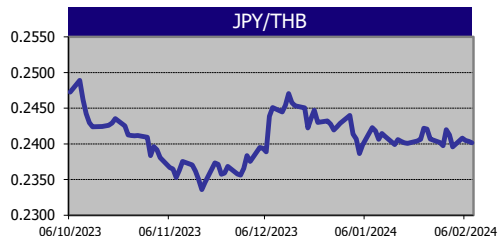
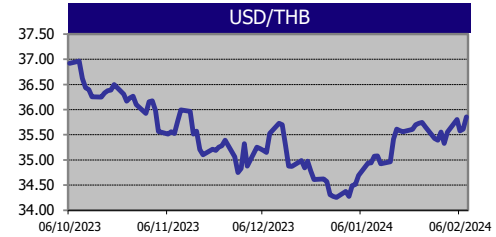
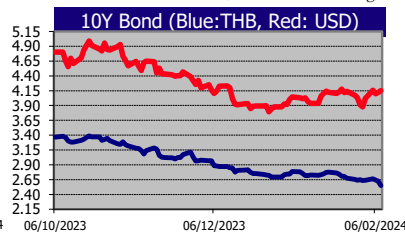
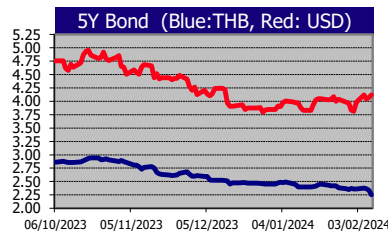
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,388.60	-11.42
NIKKEI (JP)	36,863.28	743.36
DOW (US)	38,726.33	48.97
S&P500 (US)	4,997.91	2.85
SHCOMP (CN)	2,865.90	36.21
DAX(GER)	16,963.83	41.87

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,936)	70.3
Bond net flow	2,679	1551.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

●昨日のドルパーツは上昇。35/パーツ台半ば付近で取引を開始。前日海外時間に複数のFed高官から「(利下げを支持する前に)インフレターゲットが2%まで低下していることを示す一段の証拠を確認したい」旨の発言が見られていたことに加え、朝方には中国1月CPIが市場予想以上の軟化を示したこと、タイ中銀幹部がテレビ番組にて「消費が急激に落ち込めば利下げする用意がある」と述べたこと等を受けてパーツは軟調な推移を見せ、ドルパーツは35/パーツ台後半まで上昇。海外時間に入っても米国労働市場の堅調さを示す経済指標結果や、米国利下げ開始には「時間をかけるのが賢明」とするFed高官の発言が確認される中、高値圏での推移が続き、35.86レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

●昨日のドル円は上昇。148円台前半で取引を開始。内田日銀副総裁が金融経済懇談会にてマイナス金利を解除したとしても「緩和的な金融環境を維持することになる」との考えを示したことを受け、円売り優勢の展開となり、ドル円は148円台後半まで上昇。海外時間に入っても勢いは衰えず、昨年11月以来となる149円台を示現し、一時149円台半ば付近まで上値を伸ばした後、149.32レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

茲許、好調な米経済指標やFRB高官発言を受けて、FRBの早期利下げ観測が後退する中、ドルが騰勢を維持している。今週に入り、FRB高官4人(クーグラーFRB理事、ボストン連銀コリンズ総裁、ミネアポリス連銀カシュカリ総裁、リッチモンド連銀パーキン総裁)は全員、利下げ開始時期に関して明言を避けつつ、利下げを急ぐ論拠は見当たらないとの考えを示唆しており、ドル高地合いの追い風となっている。一方、本邦では、昨日、内田副総裁がマイナス金利解除後も緩和的な金融環境を維持する姿勢を示したことを受けて、円全面安となった。一部では、「緩和的な環境が維持される」という発言に市場が過剰反応との声もあり、心理的節目である150円突破を前に下げ渋る展開となろう。BOJは、3月或いは4月にもマイナス金利解除が意識されており、引き続きBOJ高官発言にも注視が必要となろう。(前川)